

社会資本整備総合交付金事業(都市公園等事業)の係る事前評価

計画の名称: さつま町都市公園の長寿命化と安心・安全で機能的な公園整備
 都道府県・市町村名: さつま町

事業名等 項目	都市公園等事業	公園施設長寿命化計画策定調査	都市公園事業(北薩広域公園)
I. 目標の妥当性	①上位計画等との整合性	町総合振興計画で位置付けしている。	町総合振興計画で位置付けしている。
	②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	計画策定により, 安心安全な公園施設整備が計画的に実施され, 良好な住環境整備に繋がるものである。	町民の憩いの場, 健康づくりの場を再整備し良好な住環境の整備に努める。
II. 計画の効果・効率性	①整備計画の目標と定量的指標の整合性	目標と一致している。	目標と一致している。
	②定量的指標の明瞭性	長寿命化計画策定公園予定数であり, 明瞭な指標である。	再整備による公園利用促進を図るものであり, 明瞭な指標である。
	③目標と事業内容の整合性	長寿命化計画策定による計画的な公園管理は, 安全安心な公園管理そのものであり目標と一致している。	園路整備等による利便性や安全性の向上は目標と一致している。
	④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	老朽化施設の計画的な改修等により, 公園利用者の安全性の確保が図られる。	公園内施設の相互利用等による利便性の向上により利用者増が図られる。
III. 計画の実現可能性	①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	都市公園施設等の老朽化対策等は喫緊の課題であり, 早急な計画策定が必要である。	年間を通して利用者の多い公園であり, 施設の相互利用等要望も多く, 早期の事業実施が望ましい。
	②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	都市公園施設は, 老若男女多くの方々にスポーツや憩いの場等として利用されており, 施設整備等要望も多い。	川内川を活用した観光事業等との連携等による施設の有効活用や地元住民等からの整備要望も多い。